

令和3年第1回市議会定例会 補正予算関係議案資料

(内訳)

専決処分

一般会計補正予算(第10号)

専決処分による補正予算の概要

1 補正予算計上額

(単位：千円)

会計名	補正額	補正額の財源内訳			
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源
一般会計 (第10号)	397,895	54,185			343,710

2 一般会計補正予算第10号に計上した事業

新型コロナウイルスワクチン接種事業及び新型コロナウイルス感染症対策として実施する新座市独自の緊急経済対策(第5弾)に係る補正予算(令和3年1月15日付け専決処分)

【歳出】

○衛生費(55,359千円)

・新型コロナウイルスワクチン接種事業…55,359千円

医療従事者を対象として新型コロナウイルスワクチン接種を実施するとともに、ワクチン接種体制整備を進める。

国庫負担金 22,770千円(負担率 10/10。接種費用)、国庫補助金 31,415千円(補助率 10/10 体制整備費用)あり

※ コールセンターの設置委託等の一部の体制整備事業については、債務負担行為を設定するもの

○商工費(252,886千円)

・中小企業者等支援金の支給…252,886千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収した市内中小企業者を支援するため、支援金として1事業者当たり10万円を再支給する。

事業費 252,346千円 事務費 540千円

※ 補正第6号で計上した同事業の執行残額に増額補正

○農林水産業費(12,581千円)

・農産物出荷用袋等購入支援金の支給…12,581千円

感染リスク軽減のため、直売所等に出荷する際に使用する出荷用袋等を購入する農業者に対し、支援金として1事業者当たり5万円を支給する。

事業費 12,500千円 事務費 81千円

○教育費（77,069 千円）

・小・中学校及び教育相談室に可動式コンピュータ及び関連備品を整備…65,519 千円

感染拡大防止対策として、児童生徒が遠隔授業等を受けられる環境づくりを目的に、児童生徒一人1台の端末整備に向けて、市内小・中学校及び教育相談室に可動式コンピュータ及び関連備品としてタッチペンを整備

※ 補正第4号及び第7号で計上した同事業の執行残額に増額補正

※ 小・中学校については、年度内の事業完了が困難となるため、あらかじめ繰り越すもの

・就学援助準要保護世帯支援金の支給…11,550 千円

準要保護世帯1世帯につき3万円の就学援助準要保護世帯支援金を再支給する。

※ 補正第3号で計上した同事業の執行残額に増額補正

【歳入】

○繰入金（343,710 千円）

・財政調整基金繰入金…343,710 千円

繰入後残高 1,716,097 千円